



ニッサン Y34 セドリック グロリア

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0528/0529

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラッツィオ・アルカンターラセレクト)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかりと入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

助手席パワーシート車

※パワーシートのスイッチ部には加工が必要です



①カバーをきちんと取り付けました状態にします。パワーシートのスイッチ部を手で触りながら角部分から内側に7mmの位置に目印を付けます。



④最初に×印に切り込みを入れ、次に×印の端同士を結ぶように生地を切り落とし、四角形の穴にします。



②次に、目印を対角線で結ぶように×印を描きます。



⑤シート本体とスイッチのプラスチックとの隙間に、切り抜いたカバーを入れ込みます。



③シート本体やスイッチを傷つけないように、カバーをつまみながらハサミ等を使用して切り込みを入れます。



⑥助手席パワーシートのスイッチ部はこのようになります。

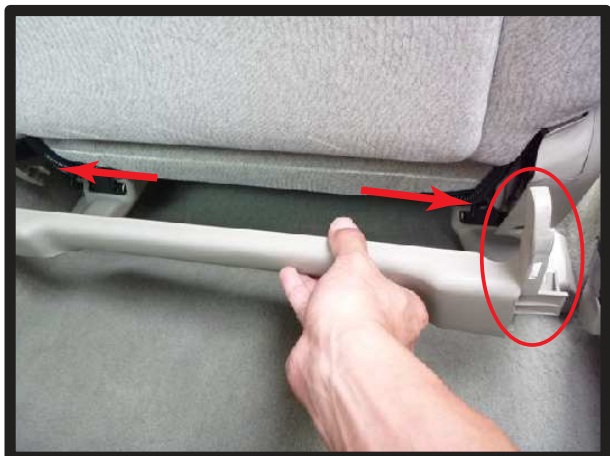
1 列目座面



①始めに座面後ろ側のプラスチックカバーをプラスドライバーを使って外します。



④背もたれと座面の間に生地を入れ込みます。



②シート側のプラスチックカバーを外側に開き、ツメを外します。カバーを外す際は、カバー両端のツメを折らないよう、慎重に作業を行って下さい。



⑤入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



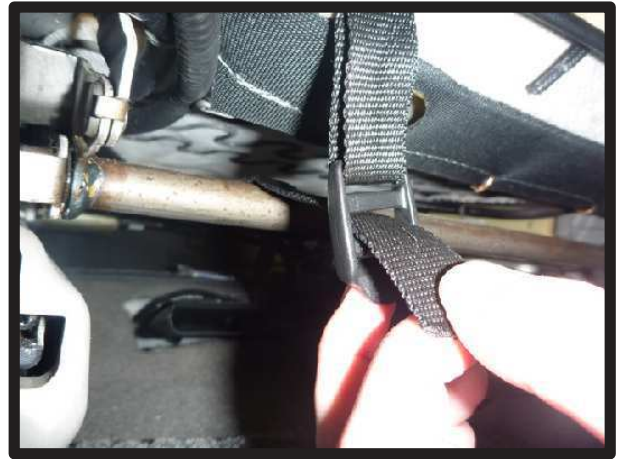
③座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



⑥シート本体とプラスチックカバーの間に生地を入れ込みます。側面のヒモはプラスチックカバーの下を通し、後ろに引き出します。



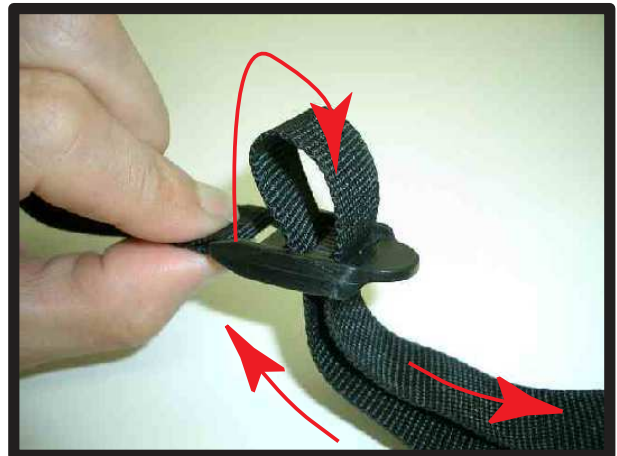
⑦⑤で引き出した生地裏側には、ループ状のベルトが付いています。
⑥で引き出したヒモを、図のようにループに通します。(左右2ヶ所)



⑩引き出したベルトをカバー背面のバックルに通し固定します。



⑧左右のループに通したヒモを固定します。片側のヒモで輪を作り、反対側のヒモを通して絞り込んでから結びます。



⑪ベルトを図のように真中の穴に通してから、右端の穴に通します。ベルトを引いて固定します。強く引き過ぎるとベルトが切れる場合がありますので、ご注意ください。



⑨カバー前側に付いているベルトをシート下を通し、後ろに引き出します。
※シート下の金属部に干渉しないよう、ベルトを引き出して下さい。



⑫カバーのラインを整えます。①で外したプラスチックカバーを元に戻して、1列目座面の完成です。助手席側は一部形状が異なりますが同様に取り付けます。

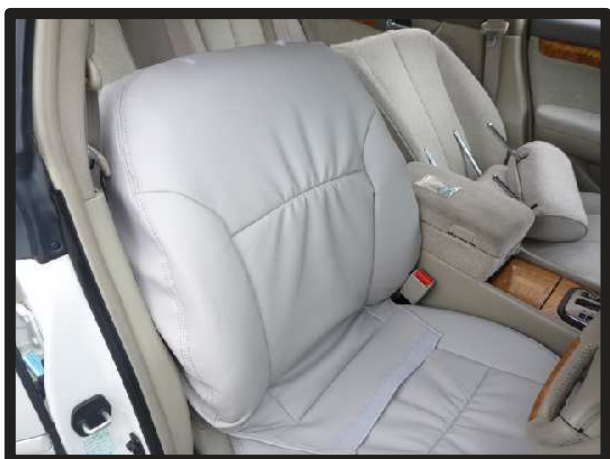
1 列目背もたれ



①ヘッドレストを外し、背もたれカバーを半分ほど裏返してシートにかぶせます。



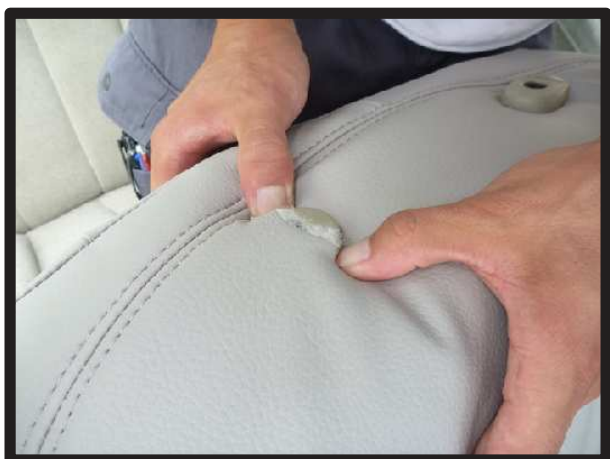
④背もたれ前面の生地を背もたれと座面の間に入れ込みます。



②ヘッドレストの台座とカバーの穴位置を合わせ、肩口までしっかりかぶせます。
折り返していたカバーを左右均等に下まで引き下げます。



⑤矢印の①～③の順にカバーをシートに馴染ませ、形を整えます。



③ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地伸びを利用して横からもぐり込ますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



⑥④で入れた生地を背もたれ後ろ側から引き出します。

2 列目座面



⑦引き出した生地と背もたれ背面の生地をマジックテープで固定します。



①矢印の位置（座面の前側シート裏）に、車体とシートを固定しているフックがあります。



⑧カバーのラインを整えます。1列目背もたれの完成です。助手席側は一部形状が異なりますが同様に取り付けます。



②フックは、図のように固定金具の輪を手前に引く事でロックが外れるので、ロックを外しながらシートを持ち上げ、フックを外します。

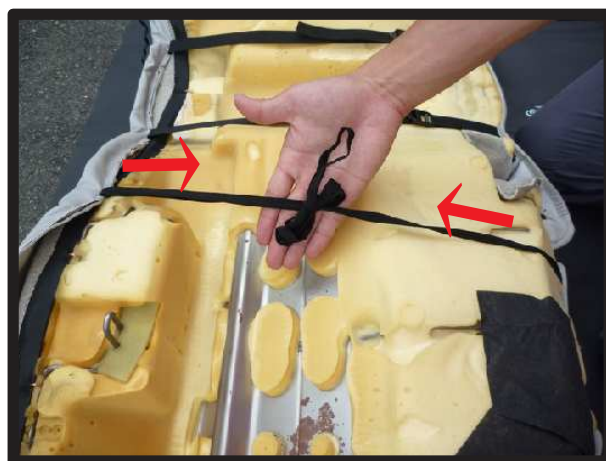


③フックを外し、座面の前側を引き上げ、シートを取り外します。シートを外す際に車体を傷付けないよう、慎重に作業を行ってください。

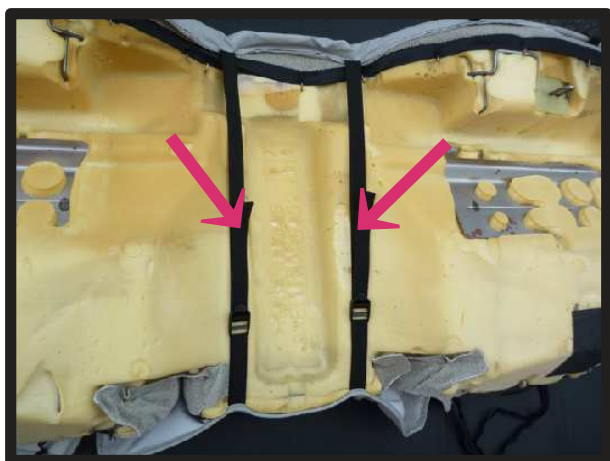
2列目座面続き



④シートのラインからずれないように座面カバーをかぶせます。



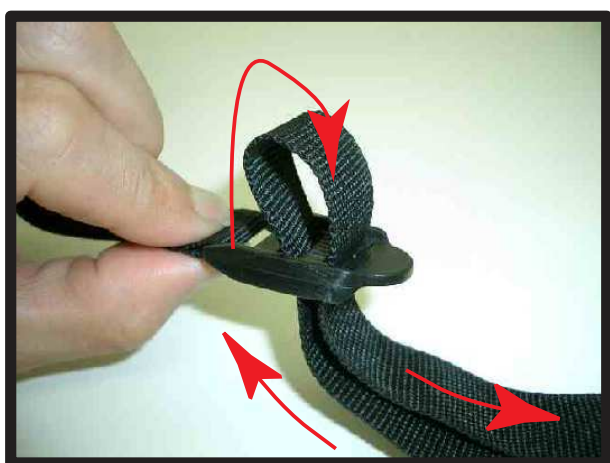
⑦カバー前後に付いているゴムを、付属のS字フックで固定します。ゴムの長さが余る場合は、ゴム同士を結んで固定します。



⑤座面を裏返しカバーの前後に付いているベルトで固定します。



⑧カバーの側面後ろ側に付いているヒモを座面後ろ側で固定します。



⑥ベルトを図のように真中の穴に通してから、右端の穴に通します。ベルトを引いて固定します。強く引き過ぎるとベルトが切れる場合がありますので、ご注意ください。



⑨ヒモを固定する際は、図のように座面の角にヒモを引っかけて下さい。

2列目背もたれ

※背もたれヘッドレスト一体型



- ⑩カバーのラインを整えます。2列目座面の完成です。
座面を車体に戻すのは、背もたれを完成させた後に行います。



- ①アームレスト裏側のパネルを取り外します。
アームレストを引き出し、背もたれの奥にあるパネルを上側から手前に引き出します。



- ②アームレストとパネルはフック状のパーツで付いています。
パーツを外してパネルを取り外します。



- ③パネルを外したところに、ナットがあります。
ラチェット等を使用し取り外します。

2列目背もたれ続き

※背もたれヘッドレスト一体型



④背もたれ下側にボルトがあります。
ラチェット等を使用し取り外します。
(左右2ヶ所)



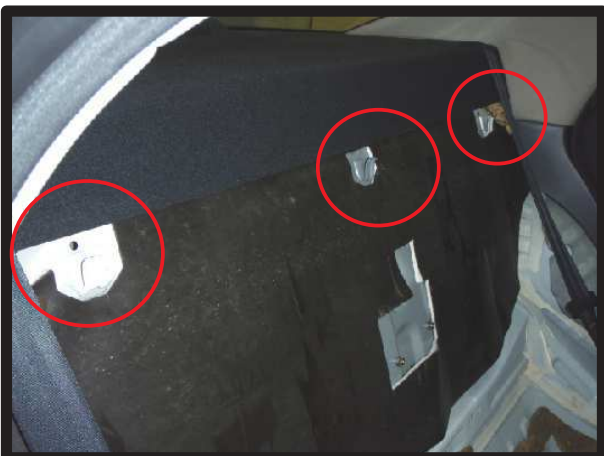
⑦背もたれのラインに合わせてカバー
をかぶせます。



⑤背もたれを外します。
上にずらすようにして、持ち上げま
す。
車体に傷を付けないよう、慎重に作
業を行って下さい。



⑧背もたれ下側の金属部分をカバーの
切れ目から取り出します。



⑥図の丸印のフックに背もたれ背面の
金属バーが引っかかっています。



⑨背もたれを裏返して、カバーの上下
左右に付いているベルトで固定しま
す。



⑩ 背もたれ中央上側に付いているゴム同士を結んで固定します。



⑬ アームレスト下側のマジックテープ同士を取り付けて固定します。



⑪ アームレストにカバーをかぶせます。カバーの前後は図の丸印内の生地が背もたれ側にくるように取り付けます。



⑭ 背もたれを車体に戻します。外した時と逆の手順で取り付けます。⑥のフック3カ所に金属バーをかけます。



⑫ アームレストの表側に出ている生地を、アームレストとカバーの間に入れ込んで下さい。



⑮ アームレスト裏側のパネルのカバーをかぶせます。マジックテープが付いているほうが前側です。

2列目背もたれ続き

※背もたれヘッドレスト一体型



⑯パネルを背もたれに戻します。



⑰アームレスト下側の生地とパネル下側の生地をマジックテープで固定します。



⑱2列目背もたれ（ヘッドレスト一体型）の完成です。

2列目背もたれ

※背もたれヘッドレスト分離型



①アームレスト裏側のパネルを取り外します。
アームレストを引き出し、背もたれの奥にあるパネルを下側から手前に引き出します。



②パネルを外したところに、ナットがあります。
ラチェット等を使用し取り外します。



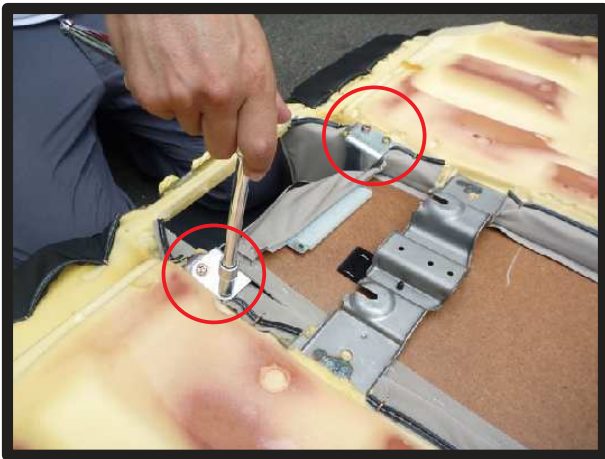
③背もたれ下側にボルトがあります。
ラチェット等を使用し取り外します。
（左右2ヶ所）



④ 背もたれを外します。
上にずらすようにして、持ち上げます。
車体に傷を付けないよう、慎重に作業を行ってください。



⑦ 背もたれのラインに合わせてカバーをかぶせます。
1列目と同様に、ヘッドレストの台座を取り出します。



⑤ 取り外した背もたれを裏返し、アームレストの付け根にあるボルトを、ラチェット等で取り外し、アームレストを背もたれ前側から引き抜くようにして取り外します。



⑧ 背もたれを裏返して、カバーの上下左右に付いているベルトで固定します。



⑥ 背もたれにカバーをかぶせます。
背もたれ下側の金属部分をカバーの切れ目から取り出します。



⑨ カバーのラインを整えます。
アームレストにカバーを装着し、取り外した逆の手順で元に戻します。

2列目アームレスト

※2列目背もたれヘッドレスト分離型用



①10ページの⑤で取り外したアームレストとパネルを取り外します。フック状のパーツを外す事で、パネルが取り外せます。



④アームレストと背もたれを固定する金具を取り外します。金具はボルトで留まっていますのでラチェット等で外し、金具を取り外します。



②パネルにカバーをかぶせます。先端の角までしっかりかぶせて下さい。



⑤アームレストにカバーをかぶせます。先端部分からラインに合わせて、かぶせていきます。



③アームレストの上フタを取り外します。図の赤丸部のネジを、プラスドライバーで外すと、上フタが取り外せます。 — 11 —



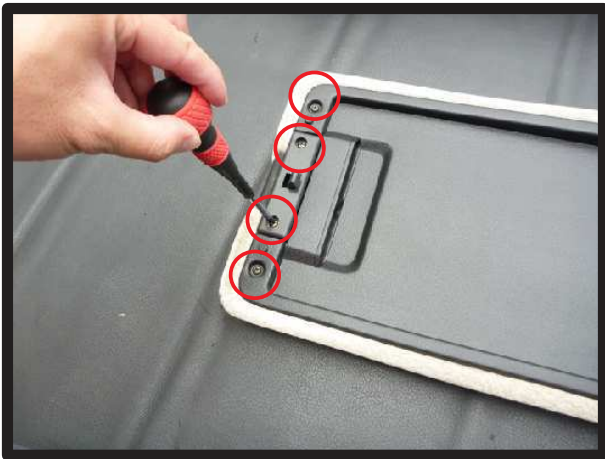
⑥アームレストの後ろ側に、図のようにカバーを引っ掛け固定します。



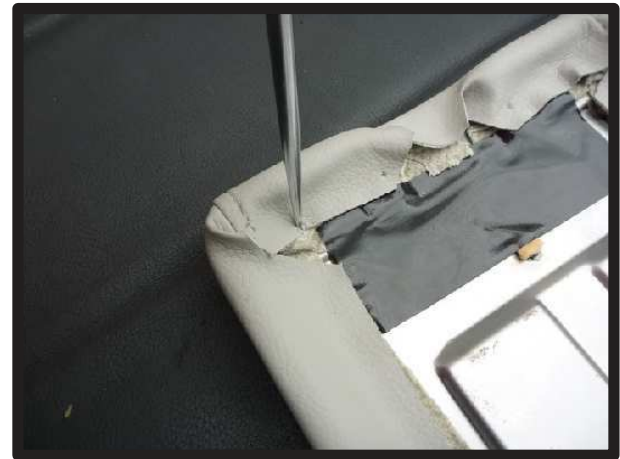
⑦ヘラ等を使用し、アームレストのプラスチック部の隙間に、生地を入れ込みます。



⑩上フタにカバーをかぶせ、内側に生地を巻き込みます。
両面テープを使用すると、作業がしやすくなります。



⑧上フタを裏返し、プラスチック部を取り外します。
赤丸部のネジをプラスドライバーで外します。(4ヶ所)



⑪巻き込んだ生地で、ネジ穴がふさがった個所は、図のようにネジ穴部の生地に穴を開けて下さい。



⑨上フタとアームレスト本体を固定する金具に付いているネジを外します。
図の赤丸部のみ外します。(2ヶ所)



⑫取り外したすべてのパーツを元に戻し、2列目アームレストの完成です。
※①で外したパネルは、背もたれを車体に戻す際に、取り付けます。

2列目背もたれ続き

※2列目背もたれヘッドレスト分離型



⑩パネルとアームレストを外した逆の手順で取り付け、背もたれにパネルをはめ込みます。



⑪アームレスト下側の生地とパネル下側の生地をマジックテープで固定します。



⑫2列目背もたれ（ヘッドレスト分離型）の完成です。

コンソールボックス



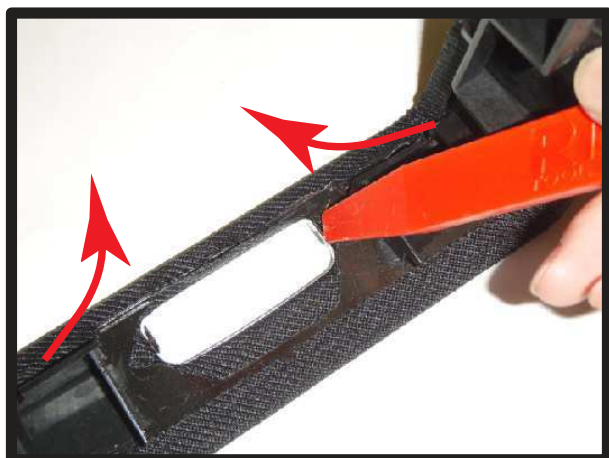
①コンソールボックスを開き、下側にあるネジを外し、プラスチックの枠を取り外します。（10ヶ所）



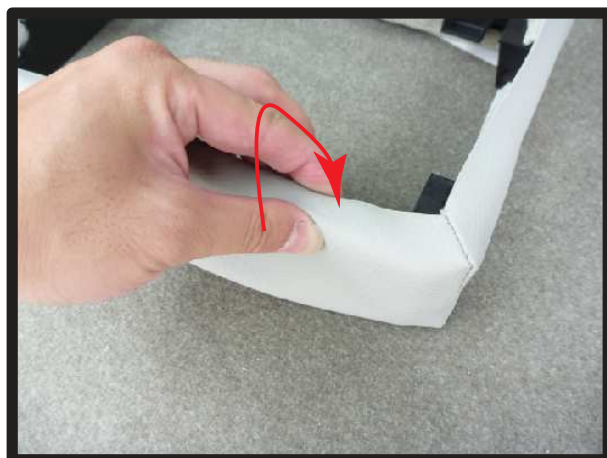
②プラスチックの枠を外すと、コンソールと車体を固定する金具がありますので、ネジを外します。（3ヶ所）



③ネジを外す事で、コンソール本体が取り外せます。



④コンソール本体の下側に、生地が付いた枠がありますので取り外します。取り外した枠に付いている金属パーツを、ヘラ等を使用し裏側からツメを引き起こし取り外します。



⑦かぶせたカバーの上下に余った部分を、枠の内側に巻き込みます。両面テープ等で固定すると作業がしやすくなります。



⑤枠から金属パーツを取り外した状態です。



⑧コンソールボックス上フタを開き、ネジを外します。(7ヶ所)



⑥枠に合わせてカバーをかぶせます。カバーの穴位置と枠の穴位置を合わせ、金属パーツを元に戻します。



⑨上フタの生地が付いたパーツを外した状態です。

コンソールボックス続き



- ⑩上フタにカバーをかぶせます。
カバー側面の前側に切り込みがある
方向が前側になります。



- ⑪上フタを裏返し、内側に巻き込む生
地は両面テープ等で固定します。

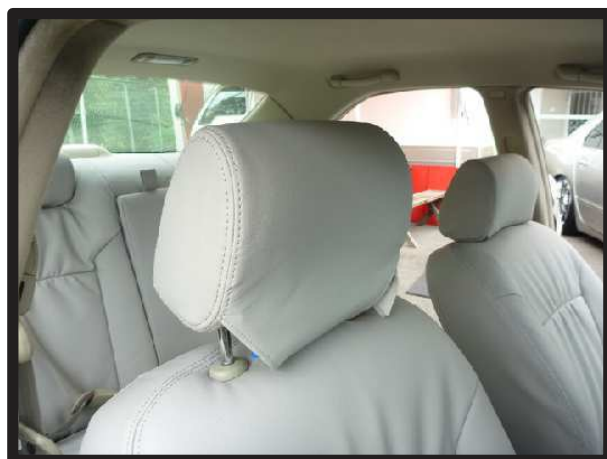


- ⑫上フタを元に戻し、コンソールボッ
クスを取り外した逆の手順で車体
に戻し、コンソールボックスの完成で
す。

ヘッドレスト



- ①ヘッドレストカバーの前後を確認し
てからかぶせます。平らなプラスチ
ック部品が付いている方が前です。
ラインを合わせてからかぶせて下
さい。



- ②ヘッドレスト本体に揉み込むよう
にカバーを入れ込んでいきます。縫
い目部分に力がかかりすぎると生
地が破れる恐れがありますので、
作業は慎重に行なって下さい。



- ③ヘッドレストを背もたれから取り外
して、底面のカバーをかぶせます。

完成図



④プラスチックフックを使い、カバーを固定します。



1列目



⑤平らなプラスチック部側を生地とともにフック部に入れ込みます。プラスチック部のみフックに入れ込んでもしっかり固定されませんのでご注意ください。(写真断面図)



2列目

背もたれヘッドレスト一体型

※写真はサンプルの為、実際の商品とは異なります。



⑥ヘッドレストを背もたれに取り付け完成です。

※2列目ヘッドレスト分離型の場合も1列目と同様に取り付けます。



2列目

背もたれヘッドレスト分離型



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



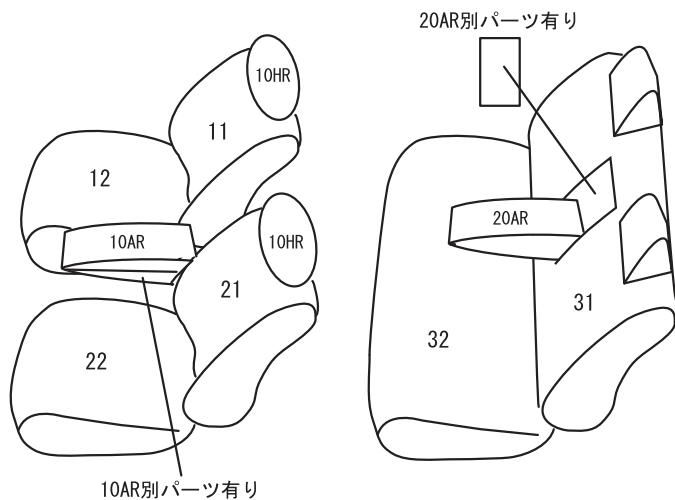
PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

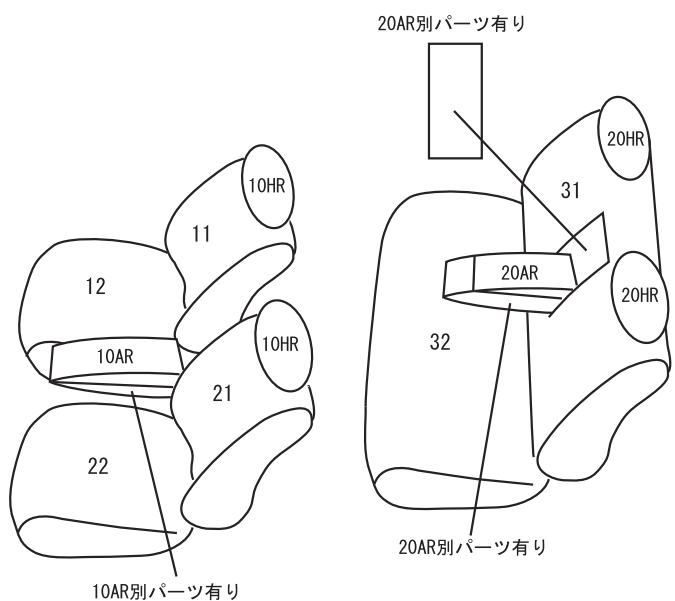
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



本製品シート形状とパーツの名称

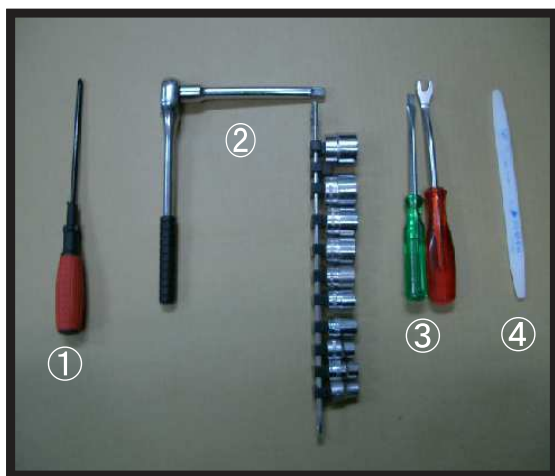


2列目背もたれ
ヘッドレスト一体型



2列目背もたれ
ヘッドレスト分離型

取付必要工具



工具名

- ①＋ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③ードライバーまたは内張り外し
- ④へら

*この車種では、①と②の工具
を使用します。

*この車種では、③の工具は使
用しません。